

～ 第20回 港と文化を語る集い ～

アドリア海の港とクルーズ



2014年2月17日(月) 15:00～17:30
ホテル グランドアーク半蔵門 4F 富士東の間

1 開会挨拶

中村 英夫 東京都市大学グループ名誉総長

2 基調講演

アドリア海と
ダルマチアの歴史

柴 宜弘

東京大学名誉教授・城西国際大学客員教授

3 講演

アドリア海をはじめとしたクルーズ事情

—ドゥブロヴニクとヴェネツィアをはじめとして—

菓子野 廣 (一財) みなと総合研究財団 業務執行理事

4 閉会挨拶

栢原 英郎 (公社) 日本港湾協会名誉会長

5 交流会 (17:30 より)



第20回 港と文化を語る集い アドリア海の港とクルーズ

アドリア海は、地中海の北奥のバルカン半島とイタリア半島に挟まれた細長い海で、その東岸には多くの島々や良港を有し、過去異なる文明が去来しながら今日に至っています。また、中世から近世にかけてヴェネツィアやドゥブロヴニクなどの港湾都市が南北交易、東西交易で繁栄し、両都市は、今はクルーズ船による観光客を数多く誘致しております。

今回の港と文化を語る集いは、「アドリア海の港とクルーズ」をテーマとし、バルカン半島の歴史や文化に精通された柴宜弘東京大学名誉教授に「アドリア海とダルマチアの歴史」と題してお話いただき、みなと総研からは、「アドリア海をはじめとしたクルーズ事情」と題してドゥブロヴニクとヴェネツィアのクルーズ事情を紹介するとともにヨーロッパやアジアにおける参考例も紹介します。

【講師略歴】

○柴 宜弘 (しば のぶひろ)

1946年、東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科・西洋史学専攻博士課程修了。東京大学教養学部助教授、教授、同大学大学院総合文化研究科・地域文化研究専攻教授を経て、2010年、東京大学定年退職、名誉教授。現在、城西国際大学客員教授、ECPD客員教授。主著に『ユーゴスラヴィア現代史』、『図説バルカンの歴史』。

【日時】平成26年2月17日(月)

講演会 15:00～17:30

【無料】

交流会 17:30～19:00

【会費】男性……………2,000円

女性・学生…1,000円

【会場】ホテル グランドアーク半蔵門 4F 富士東の間

東京都千代田区隼町1番1号

TEL 03-3288-0111(代)



【交通のご案内】

東京メトロ

■半蔵門線

「半蔵門駅」

1番出口より徒歩2分

■有楽町線

「麹町駅」

1番出口より徒歩7分

FAX申込書兼参加証

1名様につき1枚ご記入願います。

お申込み先

一般財団法人 みなと総合研究財団 企画部

FAX **03-5408-8741**

ホームページ

<http://www.wave.or.jp/>

「港と文化を語る集い」への参加申し込みにつきまして、右記に必要事項をご記入の上、2月7日(金)迄にFAXにてご送信いただくか、または一般財団法人みなと総合研究財団のホームページよりお申し込み下さいますようお願いいたします。参加者名簿を作成いたしますので、所属・役職名は詳細にご記入下さい。

申込書の受付後、本状を返信いたしますので、当日ご持参下さいますようお願いいたします。なお、定員を超えた際は、お断りのご連絡をさせて頂く場合がございます。



この講演会は、土木学会継続教育(CPD)プログラムに認定されています。

受講証明書が必要な方は左のボックスにチェック(✓)を入れてください。

ご参加者名	ふりがな		所属・役職	
	(男性・女性)		主婦	学生
貴社・団体名				
住所	□□□□-□□□□			
TEL	()	—		
FAX	()	—		
参加内容	参加される会□に✓をご記入ください			
	<input type="checkbox"/> 講演会(無料) 15:00～17:30	<input type="checkbox"/> 交流会(有料) 17:30～19:00		

申込受付欄

一般財団法人 みなと総合研究財団

上記の方のお申込みを受付いたしました。講演会当日は本状を受付にご提示ください。

受付印